インフルエンザ(季節性)予防接種を町が一部助成します。

1　対　象　者：鶴田町に住所を有する小学生・中学生の方

2　実施期間：令和７年１０月１日（水）～令和８年１月３１日（土）
実施期間以降に接種したときは、全額自己負担となりますのでご注意ください。

3　指定医療機関及び申込み方法：

指定医療機関	電　話	申　込　み　方　法
鶴田診療所	22-2261	事前に外来窓口又は電話で予約してください。 ［予約開始日］　１０月　２日（木）より 予約受付時間：月～金曜日　午後１時３０分～４時 ［接種実施日］　１０月８日（水）～ １２月２６日（金） 接種日時：月・水・金曜日　午後１時３０分～３時３０分 ※他のワクチン接種から１週間後に接種できます。
今岡医院	22-2027	ホームページ又は受付窓口でご予約ください。（電話予約は受付しておりません） ※予約に空きがあれば当日来院の方もお受けしますが、予約状況によっては別日をご案内することもありますのでご了承ください。 ※鼻ワクチンは完全予約制で電話予約のみとなります。 接種日時：月～土曜日の午前８時３０分～１２時（木曜は不定期で休診） 月・火・水・金曜日の午後２時３０分～５時３０分

※指定医療機関以外の医療機関で実施期間内に接種された場合
費用を全額ご負担いただき、領収書・通帳を教育委員会にご持参ください。
なお、QR コードからの電子申請も可能です。ご活用ください。
後日助成金額を指定口座にお振り込みいたします。
令和８年２月１３日（金）までに申請してください。

4　接種にかかる助成金額　　１，０００　円
配布される『インフルエンザ予防接種予診票』を医療機関へ提出すると、助成が受けられます。

例）接種費用　４，０００円の場合
４，０００円　－　１，０００円　＝　３，０００円
（接種費用）　（助成金額）　（保護者負担額）

※１３歳未満の方は、２回接種した場合２回とも助成の対象になります。

※就学援助対象世帯の方には、「要保護・準要保護世帯証明書」を配布いたします。
こちらを指定医療機関へ、受付時にご提出ください。
保護者負担額を教育委員会が負担いたします。
指定医療機関以外で接種した場合は、１，０００円の助成のみとなります。

5　その他：
① 保険証は必ずご持参ください。診察券がある方はあわせてご持参ください。
② 「インフルエンザ予防接種予診票」を必ず医療機関へご提出ください。

※実施期間以前に接種した方は下記までご相談ください。

＜問い合わせ先＞　教育委員会 学務総務係　木村　TEL22-2111（内線 214）

＊インフルエンザワクチンの接種について＊

インフルエンザワクチンの接種に当たっては、できるだけ正確に予診票をご記入ください。予診票は、あなたの健康状態をよく把握し担当医師に正確な情報を伝えるための**大切なものです。責任を持って記入しましょう。**

《予防接種を受けるときの注意》

わからないことは接種を受ける前に相談しましょう。

1．接種を受ける前日はシャワー・入浴により、身体を清潔にしましょう。
2．清潔な着衣をつけましょう。
3．当日は体調をよく観察し、普段と変化がないか確認をしましょう。
4．接種を受ける人の母子手帳があれば持っていきましょう。

《予防接種を受けることができない人》

次のいずれかに該当すると認められる場合には、接種を行ってはいけません。

1．明らかに発熱している人（３７．５℃以上）。
2．重篤な急性疾患にかかっていることが明らかな人。
3．インフルエンザワクチンを接種した際、過去にアナフィラキシーを起こしたことがある人。他の医薬品によってアナフィラキシーを起こしたことのある人は、接種前に医師にその旨をよく伝え、指示に従ってください。
4．その他、予防接種を受けることが医師により不適切と判断された人。

※　具体的には医師とよく相談してください。

《予防接種を受けるに際し、医師によく相談しなければならない人》

健康状態及び体質について、次のいずれかに該当すると思われる場合、接種前に必ず医師とよく相談してください。

1．心臓血管系疾患、腎臓疾患、肝臓疾患、血液疾患などを有する人。
2．出生時に未熟児で発育の悪い人。
3．発育が悪く、医師、保健師の指導を受けている人。
4．風邪の引きはじめや、極端に体力を消耗している人。
5．前回の予防接種で２日以内に発熱のみられた人又は発疹、じんましん等のアレルギーを疑う症状がみられた人。
6．薬の投与又は食事（鶏卵、鶏肉および卵製品）で発疹が出たり異常をきたしたことのある人。
7．過去にけいれんの既往のある人。
8．過去に検査によって免疫状態の異常を指摘されたことのある人。

《予防接種を受けた後の注意》

インフルエンザワクチンの接種を受けた後は、何か変化があればすぐに医師の診察を受けるようにしましょう。

1．接種後３０分間はなるべく病院にとどまり様子をみましょう。また、接種後２４時間は、副反応の出現に注意しましょう。
2．入浴は差し支えありませんが、注射した部位をこすることはやめましょう。
3．接種当日は接種部位を清潔に保ち、いつも通りの生活をしましょう。激しい運動は避けましょう。
4．万一、高熱やけいれんなどの異常な症状が出た場合は、速やかに医師の診察を受けてください。